

第49回全国高等専門学校体育大会陸上競技 実施要項

1. 主催 一般社団法人全国高等専門学校連合会、公益財団法人日本陸上競技連盟
2. 主管 全国高等専門学校体育大会陸上競技専門部、NPO法人高知陸上競技協会、高知工業高等専門学校
3. 後援 文部科学省、公益財団法人日本体育協会、高知県、高知県教育委員会、公益財団法人高知県体育協会、宿毛市、宿毛市教育委員会、NPO法人宿毛市体育協会、高知新聞社
4. 期 日 平成26年8月20日（水）、8月21日（木）、予備日8月22日（金）
5. 競技会場 宿毛市総合運動公園陸上競技場
〒788-0785 宿毛市山奈町芳奈4024番地 TEL. 0880-66-1467
6. 競技種目 男子：15種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、4×100mR、4×400mR
走高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投（6.0kg）、円盤投（1.75kg）、やり投
女子：4種目
100m、800m、走幅跳、砲丸投（4.0kg）
オープン種目（男子：200m、1500m、女子：200m、100mH、4×100mR、走高跳、円盤投）
7. 競技規則 2014年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせによる。
8. 競技方法 (1) 学校対校とする（女子は加点しない。）
(2) 得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。同順位が複数（n）生じた場合は順位点の合計を（n）で除した得点とする。
(3) 最多得点校を優勝とする。同点の場合の順位決定は上位入賞種目の多い学校を上位とする。
9. 参加資格 出場競技者は、平成26年度日本陸上競技連盟登録者であり、かつ、各地区から選出された者に限る。
10. 出場制限 (1) 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手は各校1種目2名以内で、1人2種目以内（リレーは除く）とし、リレーは1校1チーム（6名以内）とする。
(2) 男子：各地区1種目3名（ただし北海道地区は2名）以内。リレーは2チーム以内。なお、開催校（又は開催地区）出場枠はリレーを除く各種目1名とする。
(3) 女子：各地区1種目2名以内とする。
11. 表彰 (1) 男子総合優勝校には、賞状及び文部科学大臣杯を授与し、2・3位入賞校には、賞状を授与する。
(2) 各種目の1～3位入賞者には、賞状及び入賞メダルを授与する。
(3) 表彰式は、その種目終了後直ちに行う。
12. 参加料及び納入方法
選手1人当たり1,800円（オープン種目も含む）とする。参加料は参加申込と同時に、次の銀行口座へ納入すること。なお、既納の参加料は返還しない。
振込口座 金融機関名：高知銀行 南国支店
預金種別：普通預金
口座番号：3022046
口座名：全国高専体育大会陸上競技事務局

高知高専学生課長 立花 広枝
(フリガナ) センコクウセンタイクタイクタイクジ ヨウキョウキシムキョク
コチコウセンカクケイチョウ タバナ ヒロエ

13. 参加申込 (1) 申込期限：平成26年7月25日（金）必着とする。
(2) 申込先：〒783-8508 高知県南国市物部乙200-1
高知工業高等専門学校学生課内
第49回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局
TEL 088-864-5625 FAX 088-864-5536
アドレス：gakuseikk@jm.kochi-ct.ac.jp
(3) 申込方法：エントリーシートを作成し、7月25日（金）までにファイル名に高専
又はキャンパス名を付けて大会事務局宛に電子メールで添付送信すること。
※作成例：H26 全国高専エントリー（高知高専）.xls
選手の出場証明書については、校長印のあるものを7月25日（金）までに上記大会
事務局宛に郵送すること。
(4) その他：地区大会開催校は、地区大会決勝記録一覧表を7月25日（金）までに
大会事務局宛に電子メールで送信すること。
(5) 平成26年度日本陸上競技連盟登録用紙のコピーを同封すること。出場者全員が
登録済みであることを確認できるものであること。
14. 監督会議 (1) 日時：平成26年8月20日（水）10時30分 開始
(2) 場所：宿毛市総合運動公園市民体育館
※1校2名以下で必ず教職員を含んでください。
15. 競技組合せ 各種目の組合せは、日本陸上競技連盟の競技規則により、第49回全国高等専門学校
体育大会陸上競技開催校が、主管陸上競技協会立ち会いのもと行う。その結果は直
ちに各校へ通知する。
16. 選手の変更 不慮の事故や負傷のために出場不可能になった場合でも、選手の変更は認めない。
17. 開・閉会式 開会式：平成26年8月20日（水）12時30分予定
閉会式：競技終了後、競技会場において行う。
18. 宿 舎 別途通知し斡旋する。
19. その他 (1) 台風等の警報が発令された場合は、「全国高等専門学校体育大会における気象
警報発令時の対応（H19.2.8）」および陸上競技専門部申し合わせ事項により実施す
る。最大延長は、8月22日（金）12時までとする。
(2) 競技申し合わせ事項、エントリーファイル等については別途連絡する。
(3) ナンバーカードは、大会本部で用意する。
(4) 競技中の負傷については、大会本部で応急処置するが、その後の処置は各校及
び各自で行うこと。
(5) 健康保険証は、各自で準備しておくこと。
(6) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各校で持参すること。
(7) 参加者の健康管理については、派遣校が全責任を負うこと。
(8) 競技結果について、個人名等をホームページ、報道等に公表して欲しくない
者は、学校を通して上記大会事務局（gakuseikk@jm.kochi-ct.ac.jp）に申し出
ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
(9) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参
加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使
用しない。

【陸上競技専門部 全国大会開催申し合わせ事項】(H21年作成。H25一部修正)

1. 警報発令時の対応は「臨時専門部会議」にて決定する。短縮タイムテーブルでの開催など。
2. 競技日程について、競技開始時刻、招集時間は開催校が決定するが、競技順は変更しない。
3. 開催校枠の出場選手は、地区大会に出場した選手に限る。
4. 各種目の番組編成は、日本陸連競技規則により主管陸協と開催校の責任で行う。各校にはその結果を通知し、誤字などの訂正を受け付ける。編成上の問題点については、専門部委員長あるいは専門部が判断し決定する。なお、日本陸連規則の「最近の記録」はシーズンベスト記録とする。
シーズンベスト記録とは、その年の1月1日からエントリー締切日までとする。なお、公認記録が無い場合は、風を明記すること。
5. 予選の組分けについては、同一校の選手を同一組にしない。また、同一組に同一地区が入ることは考慮しない。
6. オープン種目の出場については、本大会に出場している競技者を原則とする。なお、人数が多い場合は、競技日程を考慮し、男子200mは12組(96名)、男子1500mは5組(45名)程度を上限とし、次の要領により選考する。①本大会に出場している競技者 ②公認記録が上位の競技者
7. 専門部会議では次年度大会についての審議を行う。

以上